

東京都個人タクシー協会

会報

乗って安心個人タクシー

平成21年
5月号

シートベルト着用状況の調査・指導を実施

春の全国交通安全運動期間中の4月13日(月)、東京駅と新宿駅において、5団体合同によるシートベルト着用状況の調査・指導が行われました。都個協からは安全対策委員会の金子委員長・太田委員・大山委員の3名が参加し、タクシー乗務員にシートベルトの正しい着用を呼び掛けました。

1台1台のタクシーに正しい着用を呼び掛け

タクシー乗務員にシートベルトの正しい着用と交通事故防止を呼び掛けるこの活動は、東京運輸支局・東旅協・ハイタク交通共済・都個協・警視庁の5団体が合同で、毎年、春・秋の交通安全運動期間中に行われます。今年は、6月1日から後部座席のシートベルトが一般道路でも義務化されることから、特に重要な意味を持つ活動となりました。



大きなノボリで交通安全をアピール!

今回は東京駅丸の内北口と丸の内南口、新宿駅西口地下ロータリーと地上の京王デパート前の4カ所を実施。まずタクシー乗り場前に、「シートベルトは正しく装着しよう」と染め抜かれた緑のノボリを立てて指導を告知。参加した指導員が、客待ちで並んでいるタクシー乗務員に声を掛け、交通安全を呼びかけるチラシやノベルティグッズ(バンドエイド)を配りました。その際、シートベルトの着



乗務員と話しながら、タクシー業界の現状もしっかり把握

用状況や、後部座席のシートベルトが装着されているかどうかなどをチェックし、違反があればその場で指導しました。当日は快晴

で気温も25℃と汗ばむくらいの陽気の中、白いジャンパーと黄色い帽子を身につけた都個協の金子委員長、太田委員、大山委員の3人は、参加した他の指導員とともにチラシ配りと声掛けを行いました。ときどき、指導員が運転席側に顔を突っ込んで話し込む姿も見られるなど、その真剣さはタクシー乗務員にも伝わったようです。無事に新宿駅西口での活動を終えると、全員が場所を移して総括会議。その後、次回の活動を約して解散しました。

参加者の言葉

■一声運動でお客様にも周知
金子委員長

最近、後部座席に乗ったお客様がシートベルトをかける「カチッ」という音がよく聞かれるようになってきましたね。でも、事業者にもお客様にも、まだシ-

トベルト着用が周知徹底されているとは言えません。後部座席のシートベルトにも警告音が鳴るようにするといったのかもしれないが、当面は「一声運動」でお客様にお知らせしていく必要があるでしょう。これからも周知徹底に取り組んでいきたいと思えます。

個タクにクリップ止めが多く残念 太田委員

昼間なので個人タクシーの数が少なく、さらにその個タクのドライバーにクリップ止めが非常に多いのが残念でした。ただ、今日いろいろなタクシーを見た限りでは、後部座席のシートベルト着用はきちんとされています。このような問題は1回きりで終わるのではなく、何度も何度も繰り返し呼び掛けていく必要があると思います。

改善に向けてさらなる努力を 大山委員

クリップ止めに対しては、業界としてもっと厳しく対処しなければならぬと感じました。もちろん助手席や後部座席のシートベルト着用を、さらに徹底していく必要があります。

これからも機会あるごとに1人でも2人でも参加して、業界の改善に向けてさらなる努力を続けることが大事だと思います。

都内個人タクシーの現況 (平成21年4月1日現在)

許可事業者数	17,989名	(前月比-77名)
(特別区、武三)	17,501名	北多摩189名 南多摩299名
傘下事業者数	17,772名	(前月比-95名)
(特別区、武三)	17,285名	北多摩189名 南多摩298名

第10回 理事会の 焦点

開催日時

4月14日(火)午後1時

場所

協会会議室

防犯と、事故防止対策を徹底

議題

①社 東京都個人タクシー協会創立30周年記念行事に関する件



「事故防止の努力をしましょう」

て、運送約 款の内容に ついても現 在検討中だ す。一人が 前に乗って こようにし た場合、『後 ろに座って いたできた い』という

ことがきちんと説明して言えるような運 送約款にしていきたいと考えています。ま だ行政との話し合いが足りていないので、 もう少し時間が必要になってくるかと思 います。いい方向にもっていかけるよう に努めます」と述べられました。

また、「このとき、行政から強く言われ たのが車検切れとメーター検定です。やは り車検切れ、メーター検定の不受検での走 行が目立つということ、業界として何と かできないかと指摘されました。これにつ いては、協会としても各団体に規約や罰則 を設けて取り締まるということも考えま した。しかし、そもそも車検切れのまま走 行するような事業者がいることが個人タ クシーとして許されることなく、行政で もつときちんと処分していつてほしいと お願いしました。行政が取り締まるにせ よ、業界全体で対応するにしても、個人タ クシーとして車検切れやメーター検定不 受検といった行為は許されることなく、 各団体で何らかの手立てを考えていつて ほしいと思います。支部によっては、車検 を受けたら、車検証のコピーを支部に出さ なければならぬ、またメーター検定が近 づけば支部からも連絡するといったこと が行われているようです。本来こういった



議題審議の様子

ことは各事業 者一人ひとり が気をつけて 行うものなの ですが、それ だけでは減ら ないようなの で、どうか各 団体で協力し、 このような状 況を減らすよ う考えていきましよう。それから、もう一 つ、各団体に 取り組んでい ただきたいこ ととして、防 犯訓練です。 先日足立地区 で20 団体参加の大 規模な防犯訓 練を行いました。そ の方たちには ぜひ積極的に 所轄警察署と 連携して防犯 訓練を行って いただきたい です」と、締め くりました。

その後、報告事項に移り、全7件の報告 が行われました。その中でマスターズ制度 参加率(平成21年4月1日現在)の報告も され、少しずつですが、参加率が上がって きています。このまま参加率を上げていき、 個人タクシーの信頼回復につなげましよう。 続いて議題審議が行われました。

個人タクシー業界は厳しい環境にあるが、 だからこそ今、マスターズ制度を通じての 信頼回復、そして移り変わる時代の中で のさらなる発展を期して、業界内外へのアピ ールを兼ねて、創立30周年記念式典ならび に祝賀会を挙行することが決定されました。 来年の2月8日(月)に行う予定です。

議題①

事業用自動車総合安全プラン2009実施 死者数半減、飲酒運転ゼロを 目指して

先日、国土交通省自動車交通局から通 達があり、「事業用自動車総合安全プラン 2009」の実施が発表されました。交 通事故は、総合的にみると平成16年を ピークに発生件数は年々減少していま す。しかし、事業用自動車だけみれば、 減少幅が小さいのが目立ちます。

そのため、昨年11月に「事業用自動車 に係る総合的安全対策検討委員会」が設 置され、このプラン2009の実施とな りました。今後10年間で自動車運送業全 体で事故削減目標に向かって、一丸とな った取り組みですが、具体的に次の3 点が大きな目標になっています。

①今後10年間で死者数の半減

(平成20年の513人を、5年後平成25 年には380人に、そして10年後の平 成30年には250人にする)

②今後10年間で人身事故件数の半減

(平成20年の56,295件を5年後平 成25年には43,000件に、そして 10年後の平成30年には30,000件 にする)

③飲酒運転ゼロ

安全の確保は、自動車運送事業におけ る最大の課題です。事故防止のために、 一人ひとりが努力することが、交通事故 件数全体の減少につながります。皆さん、 「安全運転」を心掛けて事業を行っていき ましょう。

マスターズ制度参加率について

参加率目標 61% 以上達成団体は 42 団体

平成21年4月1日現在のマスターズ制度の参加率が発表されました。マスターズ制度は、利用者に「個人タクシーは安全・安心」だとアピールできる、重要なものです。全団体のうち、約半数が参加率目標を達成していますが、まだ目標参加率に届かない団体も少なくありません。「乗って安心個人タクシー」と利用者の方に評価され、個人タクシーの信頼回復に努めるためにも、皆さんご協力お願いします。

マスターズ制度 申請取り扱い状況

〔平成21年6月1日更新者〕
※カッコ内は昨年度平成20年6月1日更新者のデータです

ふたつ星	
申請者数	1,143 (889)
退出者数	99 (112)
ひとつ星再申請者数	144 (72)
マスター	
申請者数	644 (416)
退出者数	157 (85)
ひとつ星再申請者数	110 (108)
マスター更新	
申請者数	746 (651)
退出者数	83 (79)
ひとつ星再申請者数	74 (60)
ふたつ星再申請者数	16 (10)

マスターズ制度参加率目標達成団体

(平成21年4月1日現在)

団体名	参加率	団体名	参加率	団体名	参加率
南多摩支部	100.0%	北第二支部	83.1%	足立第二支部	68.6%
浮間支部	100.0%	墨東支部	83.0%	葛飾第一支部	68.2%
北多摩支部	96.5%	武三支部	82.4%	双和支部	68.1%
新宿支部	94.8%	足立第一支部	80.4%	都心支部	67.9%
台東支部	92.5%	目黒第二支部	80.0%	杉並第二支部	67.6%
目黒第一支部	91.5%	渋谷支部	79.5%	品川第二支部	66.9%
豊島支部	91.4%	中野支部	76.6%	東京相互協会	66.4%
大田第二支部	91.3%	葛飾第二支部	74.9%	板橋第一支部	66.1%
荒川支部	90.5%	文京第一支部	73.2%	世田谷第一支部	65.5%
北支部	89.1%	練馬支部	72.8%	世田谷第二支部	64.9%
練馬第二支部	89.0%	小岩支部	70.2%	文京第二支部	63.7%
板橋支部	88.5%	東京旅客協会	69.3%	東京新足立	63.1%
江戸川第一支部	87.5%	品川第一支部	68.9%	東京北支部	61.2%
野方支部	83.5%	世田谷第三支部	68.8%	東陽支部	61.1%

訃報

* 3月

氏名	所属団体	享年	病名
原田正治さん(東個協・北)		69歳	肝不全
依田弘志さん(東個協・練馬)		68歳	心筋梗塞
小林高秀さん(東個協・品川第二)		62歳	心不全

ご冥福をお祈り申し上げます

「タクシークーポン券」のお知らせ
引き続き
収受してください

東旅協及び日個連都営協では、サービス向上対策の一環としてタクシー共通クーポン券を発売し、お客様にご利用いただいておりますが、平成21年3月末日で発売を中止しました。

ただし、お客様が現在お持ちいただいている「タクシー共通クーポン券」については使用可能ですので、今後も引き続き受け取ってください。

「タクシーセンター」の街頭指導計画

平成21年5月

重点指導地区

① 銀座・新橋地区 ② 羽田空港周辺

- ・ 違法行為及びタクシー乗り場等適正運営推進制度規制無視の防止
- ・ 帰宅客など需要増加に伴う乗り場周辺の秩序維持

準重点指導地区

- ① 東京駅周辺 ② 上野・神田駅周辺 ③ 大相撲5月場所
- ・ 違法行為の防止指導及び乗り場周辺の交通安全業務

平成21年5月の特別公開指導

- 銀座・新橋地区（平成21年5月29日（金）午後9時から翌午前1時まで）
- ・ 違法行為・タクシー乗り場等適正運営推進制度規制無視の防止指導及び周辺の交通安全業務

平成21年6月

重点指導地区

① 銀座・新橋地区 ② 新宿駅周辺 ③ 渋谷駅周辺

- ・ 違法行為の防止指導及び乗り場周辺の交通安全業務

準重点指導地区

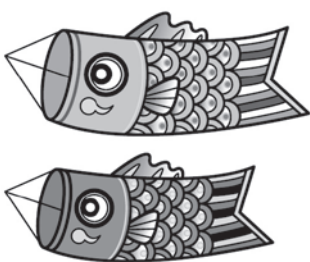
- ① 池袋駅周辺 ② 綾瀬駅タクシー乗り場周辺
- ・ 違法行為の防止指導及び乗り場周辺の交通安全業務

平成21年6月の特別公開指導

- 銀座・新橋地区、新宿駅周辺（平成21年6月26日（金）午後9時から翌午前1時まで）
- ・ 違法行為・タクシー乗り場等適正運営推進制度規制無視の防止指導及び周辺の交通安全業務

2台同時乗車運用のお知らせ

タクシー利用者の利便向上と、待機列渋滞の緩和のため、銀座地区の「銀座1号タクシー乗り場（銀座ナイン1号館前）」において、タクシーの2台同時乗車（ダブル乗車）の運用を4月13日から開始しました。銀座1号乗り場の発車効率改善のため、ご協力お願いします。



東京ぐるり

支部紹介 ● 第11回

日個連東京都営業協同組合 江東支部

教え方にワザあり！で 組合員数を130名に回復

昨年11月の試験で受験生6名が全員合格し、江東支部の組合員数は10数年ぶりに130名を超えました（現在132名）。同支部では毎年のように「全員合格」を達成していますが、その秘訣は優秀な講師陣。「他の支部でも講義を受けましたが、江東支部はポイントを押さえた指導が抜群」と話すのは、黒田理事。ご自身も数年前、64歳の土俵際で見ごと合格を果たされました。

比較的小さな支部なので、支部員のほとんどが顔見知り。部活や旅行を通して親睦の輪が広く、結束が強いのも特徴です。今井理事長自身も野球部の現役選手。たった1人で囲碁部(?)を守る清水理事はアマ六段、日個連の三羽ガラスの1人です。



前列左から岩堀副支部長、今井支部長。後列左から上原さん、吉田さん、黒田理事、清水理事、中さん



支部員さんを支える事務員の皆さん

支部員さんのボックスは顔写真入り。みんなの顔と名前が一致するように



都営新宿線大島駅から徒歩3分という好立地

なんでもトピックス

地域のおすすめスポットやクラブ活動、名物ドライバーなどなんでもご紹介

お花見の名所、小松川千本桜

近くの荒川沿いには、小松川千本桜と呼ばれる桜の名所。大島小松川公園の一角にあり、桜の季節はもちろん、四季を通じて近隣の住民が集い、子供たちが遊ぶ広大な緑地です。



圧巻の桜並木は約2キロ! も続きます